

訂正:13日 11時に配信しました本リリースの3ページ目の本文中、
www.evonik.comの綴りに間違いがございました。修正版を再送いたします。

ドイツに新しい産業グループ: エボニック インダストリーズ誕生

2007年9月13日

- エボニック インダストリーズ AG ミュラー取締役会長:
「私たちは今、新たな力として一步を踏み出します。」
- 新社名の発表は上場前の最終段階
- エボニックの強みは「創造性」「専門性」「継続した再生力」「信頼性」
新しいコーポレートカラーは「深い紫」
- 上半期の業績がこれまでの好実績を確認
- エボニックは新しい市場「エネルギーの効率化」をターゲットに

館崎 あゆみ
コミュニケーションズ

T +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399

ayumi.tatezaki@
degussa.com

<エッセン、ドイツ>

ドイツに新しいグループ、エボニック インダストリーズが誕生しました。本日、エッセンにある本社で、これまでのRAGの取締役会長であったDr. ヴェルナー・ミュラーは新しいブランドを発表し、2008年上半期に株式上場する予定があることを発表しました。

ミュラー会長はこの新しい企業ブランドを紹介するにあたり、「エボニックは化学、エネルギー、不動産を展開するクリエイティブな企業です」と述べました。「私たちのポートフォリオは化学、エネルギー、不動産の事業分野からなり、それぞれ大きな成長の可能性を伴いながら、強い本質を作り上げていきます。」

この新グループをエボニック インダストリーズと命名したことは、グループの戦略的再編のハイライトでした。同時にこれは、株式上場に向けた最終段階となります。将来、ドイツにおける鉱業事業はRAGの名の下に残り、エボニックから切り離されます。「今、エボニックはグループ発展の新しい時代に突入しました。私たちは絶好のポジションにいますので、株式上場を楽しみにしています」とミュラー会長は話しました。

エボニック インダストリーズは過去4年にわたるグループ再編において目覚ましい業績を残してきました。この期間の業績は著しく成長しています。2007年度上半期の売上高は、前年同期比3%増の75億6,500万ユーロに達しました。EBIT(金利・税引前利益)は前年同期比26%増の7億8,800万ユーロとなりました。エボニックは480社におよぶポートフォリオの合理化を進め、売上80億ユーロ、3万5000人の社員に影響を与えました。同時期にデグサの完全買収が完了し、全株式取得の手続きがドイツでは記録的な速さの3ヶ月間で

デグサ ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938

完了しました。また短期間でグループ組織の改編もおこなわれ、近代的で高いパフォーマンスを実行する企業としての条件を満たしました。「私たちは今、新たな力として成長を遂げるには絶好のポジションにいます。エボニックの命名に相応しい時期です」とミュラー会長はコメントしました。

2007年9月13日

館崎 あゆみ
コミュニケーションズT +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399ayumi.tatezaki@
degussa.com

エボニック インダストリーズは魅力的で高成長が見込まれる市場でのリーディングポジションを拡大します。エボニックは世界中で最も注目されている経済トレンド1であるグローバルなエネルギー効率の改善と増進に対しても取り組んでいます。「私たちは収益性の高い成長に最も強くフォーカスしていき、将来新しく、知的な製品で市場を席巻していきます」とミュラー会長は話しています。エボニックはすでに全世界の顧客に対し、天然資源消費を減らし、CO²排出を削減し、エネルギーを効率的に使用することを可能とする製品、サービス、ソリューションを提供しています。それは太陽エネルギー事業における重要素材の製造や、燃費を抑えるタイヤのための技術、たとえば輸送分野における近代的で、軽量で、エネルギー消費を抑える素材の開発、石炭消費を抑える発電所と再生可能エネルギー、住宅建設のためのエネルギー消費削減などです。「多くの成長は私たちのポートフォリオの中でおこなわれており、既に約30億ユーロの売上とともに魅力的な利益やサービス、環境に優しい市場を生み出しています」とミュラー会長は述べました。

積極的なポートフォリオマネジメント

エボニック インダストリーズの持つ強みにより、当社は継続して成長していきます。それらは「創造性」「専門性」「継続した再生力」「信頼性」です。ミュラー会長は「私たちの製品やサービスによって国際的なベンチマークをつくりあげ、品質と技術力においては常にリーダーであり続けます」と話しました。エボニックは積極的なポートフォリオマネジメントを導入し、有望な事業に投資していきます。「私たちはグループ内の統一されたベンチマークを駆使し、最適な投資分配をします。」ミュラー会長によると、これらのベンチマークには、統一された最低税引き前収益なども含まれます：化学事業分野では16%、エネルギーは10%、不動産では6.3%となっています。

収益性の高い成長を支える革新力

エボニック インダストリーズは主要な事業分野における技術的なリードを拡大するため、革新力を高めていきます。現在、化学事業における収益では、開発されてから5年未満の製品が20%を占めています。エボニックは全世界35ヶ所の研究施設で20,000件以上の特許を保有しています。顧客との近隣性、協働性、および短期間での開発サイクルなどといった近代的で戦略的な研究手段は新規市場へのアプローチをおこなう場合、非常に重要な促進力となります。エボニックは中国、東ヨーロッパ、ラテンアメリカといった成長市場におい

デグサ ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938

て存在感を高めることにより、成長を加速していき、マーケティングと販売を常に強化していきます。

2007年9月13日

新ブランド導入におけるクリエイティブな広告キャンペーン

エボニック インダストリーズという新しいブランドは、新しい名前、トレードマーク、そしてコーポレートカラーである「深い紫」に加え、今後、新しい広告キャンペーンを展開します。「私たちは今後の成功を、株式市場におけるパフォーマンスのみならず、社員および顧客の満足感で測るようにしていきます」とミュラー会長は話しています。また、エボニックは今後強いパフォーマンスと高い収益性によって、優良銘柄としての認知を獲得していきます。これまでのデグサや Steag, RAG Immobilien といったコーポレートブランドは今後存在しません。化学事業、エネルギー、不動産事業は今後エボニックの名のもとで事業を展開していきます。

館崎 あゆみ
コミュニケーションズ

T +81-3-5323-7391
F +81-3-5323-7399

ayumi.tatezaki@
degussa.com

ダウンロード情報

新しいブランドロゴや写真は www.evonik.com からダウンロードできます。

エボニック インダストリーズについて

エボニック インダストリーズ AGは「化学」「エネルギー」「不動産」の3つの収益性の高い有望な事業を展開するクリエイティブなグループです。エボニックはスペシャリティケミカルのグローバルリーダー、石炭や再生可能エネルギーによる発電のエキスパート、そしてドイツでは最も大きな個人向け不動産会社のひとつです。私たちの強みは創造性・専門性・継続した再生力・信頼性です。エボニック インダストリーズは世界100ヶ国以上で43,000人の社員を有し、2006年度の総売上高は148億ユーロ、EBIT(金利・税引前利益)は12億ユーロを計上しました。エボニック インダストリーズ AGは2008年上半期に新規株主公開(IPO)を実施する予定です。

免責事項

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

デグサ ジャパン株式会社
東京都新宿区西新宿 2-3-1
新宿モリス 12F
〒163-0938